

## まちの物語が沁み込んだ素材を再生する アップサイクルブランド「Ligaretta」設立 コンセプトビジュアルに表現者のアオイヤマダを起用

大丸有エリアマネジメント協会（所在：東京都千代田区丸の内、理事長：岸井 隆幸、以下 リガーレ）は、法人設立20周年を記念し、大手町・丸の内・有楽町エリア（以下 大丸有エリア）にて掲出されたバナーフラッグやイベントなどで使用した素材等、まちでの役割を終えたものを再生し、新たにまちへと循環させるアップサイクルブランド「Ligaretta（リガレッタ）」を立ち上げます。



リガーレでは既に、丸の内仲通りに掲出されたバナーフラッグ（※1）などを、トートバッグ等のノベルティとしてアップサイクル（※2）する活動を行っており、アパレルラインの商品を拡充し、**2023年6月頃**の販売を目指してまいります。

次の20年の豊かなまちづくりを見据えた新たな取り組みの一つとして、廃棄削減と素材循環をコンセプトとする時代に合ったブランドを大丸有エリアから提案します。

※1：リガーレは大丸有エリアにおける**エリアマネジメント広告**（フラッグ等）の掲出手続きを担っています

※2：廃棄素材からデザインやアイデアによって別の新たな製品等に作り変え、付加価値を与えること



コンセプトムービーはリガーレ公式YouTubeチャンネルに掲載

<https://youtu.be/linN1-drEww>



## Ligarettaの理念

リサイクルやリユース、アップサイクルなど、廃棄されるものに次のライフサイクルを提案する動きが世界的に進んでいます。「Ligaretta」は、大丸有エリアで出た廃棄されゆくものをまちの物語が沁み込んだ素材として考え、廃棄量を減らすだけでなく、まちの物語をつないでいくこともコンセプトにしています。まちというコミュニティを起点としたアップサイクルブランドは、国内外を見渡してみても事例の少ない取り組みではないでしょうか。まちの中に存在するまだまだ未活用の素材を採取し、それらに沁み込んだ物語をつなぎ、循環させる。まちの物語が沁み込んだファッションを纏う。そんなライフスタイルを「Ligaretta」は提案します。

### まちをつなぐアップサイクルコミュニティの形成

大丸有エリアのまちづくりにおいてリガールが大切にしている価値観「古き良きものの継承」を具現化し、グッズに込められたまちづくりのストーリーを利用者に感じていただき、エリアへの愛着を持ってもらうことを目的としています。また大丸有エリアの就業者や学生、アーティストやクリエイター等を対象とし、アップサイクルに利用できそうな素材の発掘や商品企画とともに検討するコミュニティを定期的に組成する予定です。

- ・参加者：エリア就業者、学生、アーティスト、クリエイター等
- ・期 間：1回あたり3か月間程度
- ・内 容：リガールが主催するイベントや大丸有エリアでのイベントで出る廃材（※）で再加工ができそうなものを探すフィールドワークや商品企画／自分で解体して加工できるワークショップ

※廃材の例：Marunouchi Street Parkでの木の廃材・パンフレット等の紙、エリアマネジメント広告のバナーフラッグ、清掃活動の軍手

### クリエイティブ

「Ligaretta」のクリエイティブは「PP+H」が担い、コンセプトからブランド戦略、グラフィックやファッションなどの総合面から「Ligaretta」の世界観をプロデュースします。コンセプトビジュアルには、ダンサーや女優など幅広く活躍するアオイヤマダを起用。ヘアメイクアーティストとして富沢ノボル氏も参加しました。

クリエイティブディレクター／守田篤史（Paper Parade）

ファッションディレクター／ササキハルキ

デザイナー／和田由里子（Paper Parade）

モデル／アオイヤマダ

ヘアメイクアーティスト／富沢ノボル

フォトグラファー／武田雲

映像制作／原田祐樹

PP+H（ピーピーエイチ） HP：<https://pph.design>

デザインやアートを中心に活動するPaper Paradeとファッションデザイナーであるササキハルキ氏がタッグを組み、グラフィックデザインとファッションデザインの観点からクリエイティブ、ブランディング、サステナブルなものづくりを提案するクリエイティブチーム。

## ブランド立ち上げまでの取り組み事例

リガーレが掲出手続きを担うエリアマネジメント広告のバナーフラッグ（写真左）を素材として、これまでにトートバッグやポーチ、ストラップなど（写真右）を製作しました。フラッグに使用される素材は主にスエードとメッシュで、アップサイクルする製品の用途によって使い分けています。フラッグを余すことなく、かつ元のデザインを存分に活かした作りは、まちの人々にも好評となっています。



## 大丸有エリアマネジメント協会（リガーレ）20周年について

丸ビルが建て替わった2002年に設立したリガーレは、この20年間、公的空間の活用やコミュニティ形成等ソフトなまちづくりに注力してまいりました。20周年を迎えた2022年は「人々の幸福度の向上」をテーマと定め、まちでのあらゆるつながりを促進し、このまちのファンを増やしていくことを目指してまいりました。公的空間活用・コミュニティ形成の大きな2本柱は変えず、サステナビリティや多様性に配慮したプロジェクトや、まちの様々なプレイヤーを巻き込んだ参加型のプロジェクト、アプリやメタバースなどDXを利用した新たなまちの発見方法など、時代に即した形で活動を展開してまいります。

## お問い合わせ先

大手町・丸の内・有楽町地区街づくりPR事務局

(共同ピーアール株式会社PRアカウント本部9部)

担 当：内山、前山、高橋

メール：tokyo-omy-pr@kyodo-pr.co.jp

電 話：070-4303-7327／070-4303-7311

F A X：03-3571-5380